



しんきん大阪システムサービス株式会社

発行 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目4番27号 JRE堂島タワー2階
TEL 06-6458-0666 FAX 06-6343-4699

謹 賀 新 年

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は当社事業の運営につきまして格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束と円安進行を背景に全体として、回復基調を維持しましたが、信用金庫の主な取引先である中小企業においては、原材料価格や人件費の高騰、人手不足などを要因に厳しい経営環境が続きました。

このような中、当社は、株主信用金庫の事務合理化と制度対応を支援するサービスの提供に努めてまいりました。

昨年の主な取り組みとしては、3月に「未利用口座管理手数料徴求DM作成サービス」の提供を開始し、4月には「取引目的確認支援サービス」に法人版を追加したほか、10月からのインボイス制度の開始に伴っては、既存サービス業務の企業自振データ交換処理サービス、しんきんファクシミリ振込サービスの手数料徴求におけるインボイス帳票の発行を支援するツールをご提供するとともに、12月にはしんきん共同センターの還元データから、インボイスDMを作成する「インボイス制度DM作成サービス」の提供を開始し、併せて、DMの電子交付を行う「しんきん電子交付サービス」の提供も開始いたしました。

さらに、2024年1月に迫ったINS回線廃止の対応として、企業自振データ交換処理サービスでは、自振企業先とのデータ伝送回線の切替えを推進し、ATM監視サービスでは、全てのご利用金庫にOSSネットワークサービスをご導入いただき、ATM監視回線のIP化を完了させることができました。

また、株主信用金庫との情報交換の場として、地区別サービス業務懇談会や各種説明会を開催し、機

能改善によるサービス品質の向上と新たなサービス提供に繋がる金庫ニーズ把握のため、情報交換を行いました。

一方、個人情報保護に対する取り組みとしては、11月に8回目のプライバシーマーク認証更新を行い、情報セキュリティおよびサイバーセキュリティ対策としては、定期的な社内教育の実施はもとより、高度化、巧妙化するサイバー攻撃の脅威から社内ネットワークを保護するため、より強固なセキュリティツールを新たに導入いたしました。

本年は、手形・小切手の全面電子化に向けて、「でんさいネット」への移行が増えると思われることから、ヘルプデスクサービスのご提供を検討するほか、信用金庫のデジタル化、事務省力化に資するサービスをご提供してまいります。

最後に当社はおかげをもちまして、本年7月に創立30周年を迎えます。情報サービス会社としての原点に立ち返り、株主信用金庫に寄り添った事業運営に努めてまいる所存でございますので、本年も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この1年が信用金庫ならびに役職員の皆様にとってよい年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

しんきん大阪システムサービス株式会社

代表取締役会長 翁 長 自 夫
(永和信用金庫 理事長)

代表取締役社長 別 部 元 昭

OSSホスティングサービスについて

ご利用の声 奈良信用金庫：システム管理グループの皆さんのお話

■ご利用の目的とその経緯をお聞かせください。

当金庫では、庫内に設置しているサーバが増えてきたため、サーバ管理の見直しが必要と感じていました。

そんな折、OSSからの通知文を拝見し、庫内のサーバをOSSホスティングサービスへ移行することで、サーバ毎の更改時期の管理が不要となり、BCP対策も強化されるため、当金庫にとってメリットが大きいと判断し、利用を決定いたしました。

■ご利用にあたって懸念された点は？

庫内へサーバを設置する場合と比較し、コストが大きく膨れ上がることを心配していましたが、電気

代や設置場所の費用、また、今まで職員が行っていたサーバ稼働確認の人件費までを試算するとコスト削減に繋がっていると考えています。

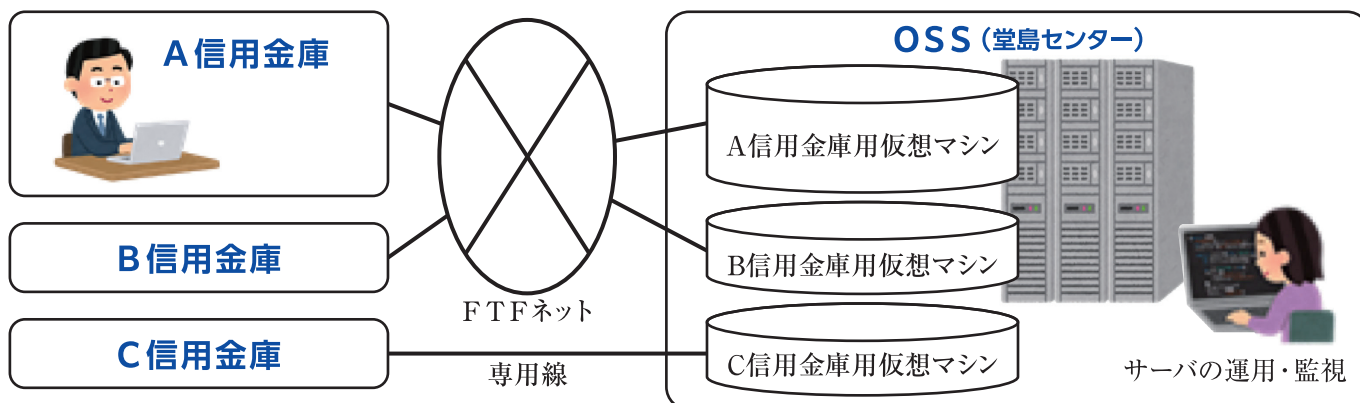
■本サービスのご感想をお聞かせください。

本サービスのサーバは、堅牢なファシリティの堂島センター（NTTデータ堂島ビル）に設置されており、運用場所には24時間365日体制でOSSの社員が常駐していると聞いたので、セキュリティ面も安心しております。

当金庫はOSSホスティングサービスへ移行予定のシステムはまだありますので、安全なシステム移行へのご協力をお願いします。

OSSホスティングサービスとは

当社堂島センターに設置した仮想サーバ内に信用金庫のシステム導入に必要な基盤リソースを割り当てて、CPUコア数、メモリ数、ディスク容量に応じた月額料金でご利用いただける安全性・信頼性の高い信用金庫限定のクラウドサービスです。



主な稼働システム

- ・経費支払システム（8金庫）
- ・契約書作成システム（2金庫）
- ・用度品管理システム（1金庫）
- ・顧客管理システム（1金庫）
- ・預かり管理システム（1金庫）
- ・決算書リーディングシステム（3金庫）
- ・出資業務支援システム（1金庫）
- ・イメージ管理システム（1金庫）
- ・不動産管理システム（1金庫）
- ・その他

ホスティングサーバ増設のお知らせ

現在、10金庫（計23機）の仮想サーバを構築し、様々なシステムが稼働しておりますが、提供開始時に導入したサーバ（第一サーバ）のリソースが残り少なくなったことから、本年2月に第二サーバを増設いたします。

第二サーバ増設後は、新規受入の環境が整いますので、未利用金庫につきましては、システム更改時には是非ともOSSホスティングサービスのご利用をご検討ください。

【担当】業務企画部・企画営業課

共同利用型情報系システムについて

ご利用の声 滋賀中央信用金庫：システム部の皆さんのお話

■ご利用の目的とその経緯をお聞かせください。

当金庫では、従前、しんきん共同センター提供のDWHシステムを利用していましたが、DWHシステムの更改を機に、他のシステムの利用を検討していたところ、OSSより本サービスをご提案いただき、利用料金が安価であったことから、利用を決定いたしました。

■ご利用にあたって懸念された点は？

DWHシステムで約300の帳表を作成していたため、本システムへスムーズに移行できるか心配でしたが、半年で移行が完了し、現在は、操作性も問題なく利用できています。

■本サービスのご感想をお聞かせください。

帳表作成において、わからないことも多くありましたが、OSSにサポートいただき、必要な帳表を全て作成することができました。ただ、もう少し問合せの回答が早いと助かりますのでよろしくお願い致します。

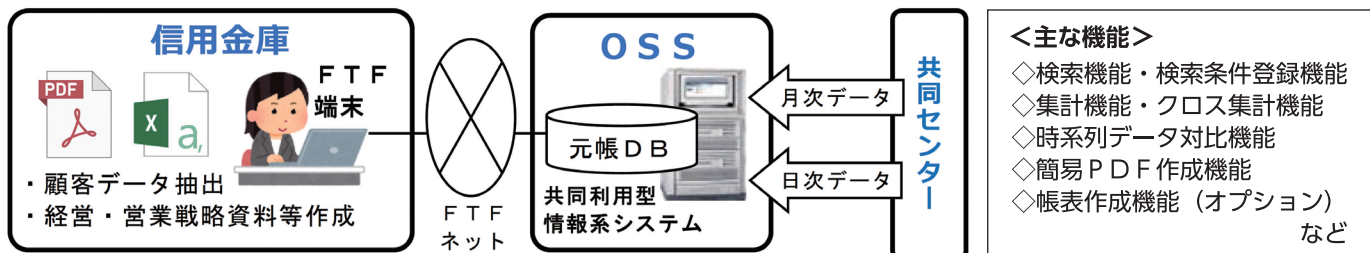
このシステムのように、一時金が不要で基本料が安い、利用しやすいサービスの提供をこれからもよろしくお願いします。

滋賀中央信用金庫様が、ファーストユーザーであり、当社担当者のノウハウが少なく、回答に時間を要することがありました。申し訳ございませんでした。
今後は、迅速な回答に努めます。



共同利用型情報系システムとは

しんきん共同センターから還元される日次・月次データをもとに、当社サーバ内に金庫毎の元帳データベースを構築し、金庫のF T F ネット接続パソコンにて様々な切り口から金庫の経営・営業戦略に役立つ資料が作成できるシステムです。



＜本システムに標準で付いている定型帳表＞

- ・CDカード未発行口座一覧表・カードローン契約期限チェックリスト・カードローン期日到来予定口座一覧表
- ・取扱者別定期積金満期予定一覧表・取扱者別定期積金満期経過一覧表・契約者別定期積金延滞口座一覧表
- ・定期積金延滞口座一覧表・定期積金担当者別明細表・定期積金月中解約確認一覧表・定期積金満期予定一覧表
- ・定期積金満期経過一覧表・定期預金満期予定明細表・定期預金満期日経過明細表・融資上位100顧客一覧表
- ・店舗別融資上位100顧客一覧表・担保預金満期予定明細表・火災保険期日管理表・自振設定口座一覧表
- ・融資極度使用状況表・証貸完済予定表

【担当】業務サービス部・システム課

インボイス制度DM作成サービスの申込状況

昨年12月に提供を開始した「インボイス制度DM作成サービス」につきましては、おかげをもちまして42金庫よりお申込みをいただきました。大変多くの金庫様にご利用いただき、改めて御礼申し上げます。

今後は、電子交付システムで取扱いできる帳表を増やし、より利便性のあるサービスとなるよう検討してまいります。

利用申込金庫数	42金庫
電子交付のみ	18金庫
電子交付・郵送併用	24金庫

【担当】業務企画部・業務課

2023年度OSS地区別サービス業務懇談会開催

昨年11月、北陸、近畿、四国の3地区において「OSS地区別サービス業務懇談会」を開催し、41金庫総勢59名にご出席いただきました。

当日は、当社の現況ならびに新たに提供を開始する「データエントリーサービス」や「インボイス制度DM作成サービス」等のご説明を行い、出席金庫にご意見やご要望をお伺いするなど、活発な情報交換をさせていただきました。

今後は、本懇談会でいただいたご意見を参考にし、更なるサービス向上に努めてまいります。



【担当】業務企画部・企画営業課

アプリ決済サービスに係る被害補償特約の加入状況について

近年では、アプリを活用した資金決済が様々な金融取引で利用されている一方、本取引を狙った犯罪も増えてきております。信用金庫業界におきましても、昨年8月より「ことら送金サービス」、9月より「Bank Payサービス」の取扱いが開始となり、当社ではこれらサービスの不正送金・不正使用を補償する「アプリ決済サービスに係る被害補償特約」を引受保険会社にて新設いたしました。

【加入状況】

2023年11月末時点

北陸地区	近畿地区	四国地区	合 計
6金庫	12金庫	2金庫	20金庫

【担当】業務企画部・業務課

プライバシーマーク認証更新について

当社のプライバシーマーク認証については、8度目の更新時期を迎えたことから、昨年10月に書類審査・現地審査を受検し、11月に一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より更新が認可されました。

当社では今後とも、個人情報保護法を遵守するとともに、信用金庫の業務委託先として個人情報の保護に万全を期して参る所存であります。



【担当】個人情報保護企画・推進担当

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年はうさぎ年でしたが、プロ野球界では虎が大活躍し、阪神ファンの私は、大いに盛り上がった一年でした。

今年は辰年です。昇り竜のごとく皆様の運気が上がることをお祈りするとともに、プロ野球界で再び虎が活躍することを期待し、今年の干支にちなんだ「あいうえお作文」で編集後記を締めくらせていただきます。

タイガースのように
よくなりたいた私は
どんな時も笑顔で
しごとに取り組むぞ！



OSSLINEアカウント



友だち募集中！